



カトリック 小田原教会からの お知らせ

2019年10月号 No.114

小田原教会の守護聖人・幼いイエスの聖テレジア

9月28日発行

〒250-0011 小田原市栄町4-6-5

TEL 0465-22-2590 FAX 0465-22-3522



10月 ちょっと一言

主任司祭 鵜飼好一

10月1日は小田原教会の保護の聖人、聖テレジアさまの祝日です。保護の聖人のお祝いをする習慣はカトリック教会では伝統的です。個人的にも洗礼の時に頂いた霊名の祝日をお祝いするように、教会としても教会の保護の聖人のお祝いをするのは大きな恵みの機会となります。

いつも私たち小田原教会のために主にとりなして下さっていらっしゃる聖テレジアさまのことを思い起こしましょう。私個人としても、自分の信仰の歩みにおいて、聖テレジアさまの模範と教えを通して示された恵みは大変大きく、心から感謝しています。

高校2年生の時に初めてこの聖人に出会いました。中学一年の時から公教要理の勉強をしてきましたが、高校2年になって何人かの聖人伝を読む機会を得て、その中で特に心惹かれた聖人の1人です。

聖女が示された救いへの道は「幼子の道」と一言で言われます。聖書でも主は「幼子のようにならなければ神の国に入れない」と言われています。それは別の言い方をすれば、「謙遜と信頼の道」であり、謙遜にありのままの弱い自分を認め受け入れつつ、あわれみ深い愛の父で

あり何でもおできになる神さまに信頼し、その愛にすべてを委ねる信仰の道であると言えるでしょう。それは、「心の貧しい人は幸い」と言う真福八端の教えの最初の言葉が言おうとしている内容と響き合います。この言葉は共同訳聖書が出た時、「自分の貧しさを知り、ただ神にのみより頼むものは幸い」というように意識されていました。

よく老人は子どもに返ると言われます。高齢者の割合がだんだん高くなっています。高齢者はその人生の経験から、人生において大切なものは何かを知り、余分なものを捨て、身軽になり、精神的にも霊的にも単純になっていくのではないのでしょうか？しかし、その単純さは子どもの単純さとは質が違います。多くの経験の上に立つ単純さは大変貴重です。「神さまを知り、神さまを愛し、神さまに仕える」人の人生において到達するべき姿は「謙遜と信頼」の言葉に示される「幼子」のような姿であると言えるのではないのでしょうか。

私たちも救いの恵みにさらに豊かに与えられるよう聖テレジアさまの模範と教えを心に留めて、幼子の道を歩んでいけますように取次ぎを願いましょう。



教皇ミサ

in 東京ドーム

11月25(月)

15:30~17:45

♪共同体交わりの集い ご案内♪

11月10日(日)13時~平塚教会で「第6地区交わりの集い」が行われます。

そのなかの懇親会にむけて、小田原教会では♪太極拳を楽しもう♪を企画いたしました。

そこで、まずは10月13日(日)ミサ後小田原教会の皆様と、辻村さん・北奥さんのご指導により一緒にイベントを楽しみたいと思います。

皆様の参加をお待ちしています。どうぞ宜しくお願い致します。



① 阪急交通ミサ参列ツアーは定員に達し締切りました。詳細は別途ご案内します。

② 教皇訪日ウェブサイトからの申し込み

<https://popeinjapan2019.jp>

- ・個人で申し込みできます。
- ・信者所属確認のため【小田原教会コード】が必要です。教会コードは教会委員に確認してください。
- ・応募多数の時は信徒を優先して抽選になります。

(先着順ではありません)

- ・申込み締切り 10月15日

「補聴システム・アシストホーン」

10月6日(日)のミサで、赤外線補聴システムのアシストホーンを試聴体験できるようにただ今調節中です。当日、お試しいただいて感想をお聞かせください。

【宣教部】信仰を伝える力を育てる部門

小田原教会だより「140周年記念誌」を発行しました。まだ受け取っていない方はチェック表にお名前を記入の上、お持ち帰りください。

【典礼部】祈る力を育てる部門

★葬儀についての第2回の勉強会を開催します。
前回、参加できなかった方が対象です。

10月6日(日) 11:30~12:20まで
聖堂において
「臨終から葬儀まで:カトリック信者の手引き」
をもとに葬儀についての勉強会です。

★死者ミサについて

11月2日(土) 11:00~12:00

この1年間に亡くなられた方(2018/11/1~2019/11/1)を追悼名簿に霊名と名前を記入してください。(教会の葬儀以外でも信者、未信者を問いません)

★第5回典礼部会

10月13日(日) ミサ後 11:30~13:00

【福祉部】神の愛を証する力を育てる部門

★ミニバザーで販売してます大分の修道院のしいたけは小さいので、戻してからそのまま切らずに砂糖と醤油で含め煮にするのに とても良く、そして美味しいです。袋の半分の量で1回分、お試し下さい。

★ミニバザーではなるべくビニール袋を使わないようにしたいと思います。ぜひマイバッグをお持ち下さい。

【総務部・庶務】

★電話連絡網 2019年9月更新版を9月から配布しています。まだ受け取っていない方はチェック表にお名前を記入の上、各家庭1部お取りください。また、電話連絡網に参加ご希望の方は教会委員にお伝えください。

【ロザリオ会】

★スモールバザーを開催します！

今年は例年通りの大バザーは行いません。福祉部会のミニバザーに合体させていただきスモールバザーをロザリオ会で開催することになりました。出店希望の方大歓迎です。



10月27日(日)

ミサ後 11:10~12:50

会場：マリア学院 マリア学院2階
マリア学院に沿った駐車場(テント1張り分)

出品内容：真鶴教会は香港、タイの山岳民族の小物類、布のバックとポシェットなど

喫茶コーナー(手作りケーキ&コーヒー紅茶、ジュース)リサイクル品 持寄り品 手作り品 ランパスの会(クリスマスグッズ、バック)

* 持ち寄り品を募集します。
リサイクル品(新品同様の物、洗濯済みの衣類等)・手作り品・賞味期限内の食品
マリア学院2階、マリア学院のコーナーに箱を設置します。10月26日まで。

【ヨゼフ会】

★教会ファミリー・ピッツァ・パーティー

9月15日の夕方に、教会ファミリー・ピッツァ・パーティーをマリア学院で開催しました。ヨゼフ会12名、ロザリオ会12名、鶴飼神父さま、フィー神学生の合計26名の参加者でした。聖書にある「五つのパンと二ひきの魚」の現代版として「10枚のピッツァと二つのフィッシュ&チップス」を用意して、すべての人が食べて飲んで満腹になり、ともに主の祈りを唱え、聖歌を歌い、敬老のお祝いと、フィー神学生の誕生日と神学校生活での激励会を行いました。

〈教会避難訓練〉

9月15日の教会避難訓練は、今年で5回目の実施となり、68名の参加者も避難手順をよく熟知して安全に避難することができました。避難完了までにかかった時間も2分50秒に短縮しています。過去の災害の教訓として、災害発生時にはあわてて避難せず、まず自らの安全を確保する初動動作が大切だということです。結果的に、それが自分自身を守り、また周りの人たちの命を救うことにつながるそうです。



【教会委員長より】

★カラフルで美しい140周年記念誌が出来上がりました。6月16日の記念写真も入っておりますので、一家に1冊はお持ち帰り下さい。

★140周年記念事業の最後の行事★

10月19日(土)13:00から聖堂での講演会になりました。

食の安全は誰にとっても大切な課題です。

教会信徒以外のお友達も誘って参加いたしましょう。

講演会終了後にはお茶の用意もごさいます。